

～越境 EC を利用する海外のお客様 800 名にアンケート～
93%以上が、「アフターコロナ以降も越境 EC を利用したい」
日本の商品の情報源は twitter、WeChat、facebook、YouTube

BEENOS 株式会社(東証一部:3328)の連結子会社で、越境 EC およびジャパニーズコンテンツの海外進出をサポートする BeeCruise 株式会社(以下「BeeCruise」)は、同じく連結子会社である tenso 株式会社(以下、tenso)が運営する越境 EC 流通総額 No.1(※1)の海外向け購入サポートサービス「Buyee(バイイー) <https://buyee.jp/>を利用されている海外のお客様約 800 名に「越境 EC の利用意向」に関するアンケートを実施しました。

新型コロナウイルスによる影響で、2021 年も訪日制限されインバウンド消費が打撃を受ける一方で、越境 EC は伸長しており、BEENOS の海外向け購入サポートサービス「Buyee」の 2021 年第 4 四半期の流通総額は前年同期比 51.2%増(※2)と過去最高を更新し、アメリカ、台湾からの流通も増加しました。

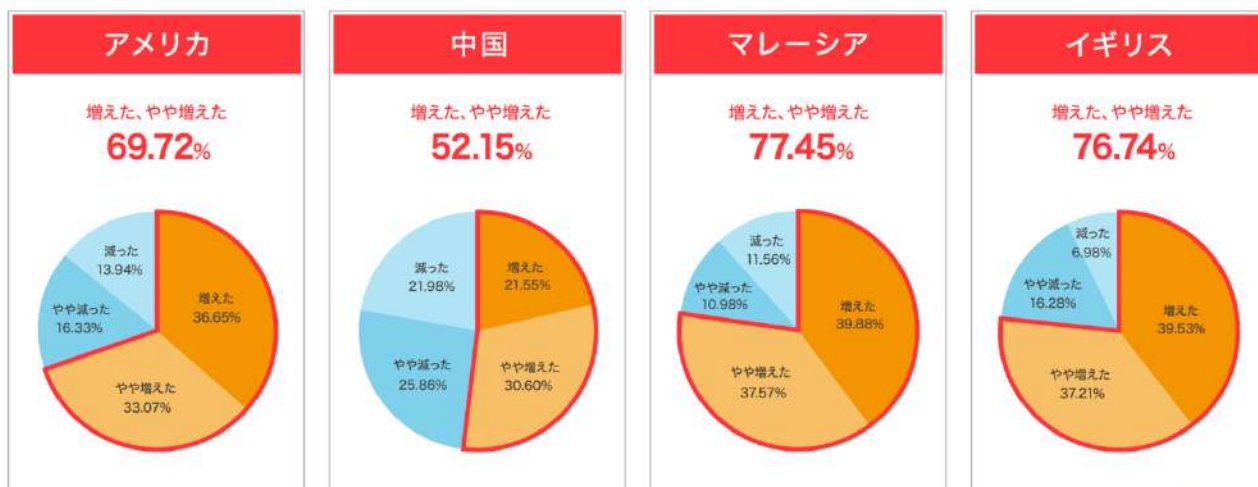
コロナ禍で注目される越境 EC ですが、海外のお客様はなぜ越境 EC を利用されているのでしょうか？また、アフターコロナ以降の利用意向はどう変化するのでしょうか？越境 EC に関するアンケートを「Buyee」を利用する海外のお客様約 800 名(アメリカ、中国、マレーシア、イギリス)に実施しました。今回のアンケート結果を発表することにより、BeeCruise は日本企業が「海外に挑戦」するための一助となることを目指します。

※詳しい結果のダウンロードはこちら: <https://marketing.beeecruise.co.jp/documents/document07>

【越境 EC の利用意向 調査結果】

■イギリスでは 76%以上、各エリアで半数以上がコロナ以降、越境 EC の利用が増加

「コロナ以降(2020 年 1 月～)、越境 EC を利用する回数は増えましたか？」という質問に対しては、半数以上がコロナ以降に越境 EC 利用が増加したと回答しました。特に、アメリカ、マレーシア、イギリスのお客様は約 7 割の方が増えたと回答しています。コロナ以前より越境 EC の利用が浸透している中国だけでなく、アメリカとイギリス、マレーシアといったエリアにも越境 EC の利用が広がったことがわかる結果となりました。




【本件に関するお問い合わせ先】

BEENOS 株式会社 広報担当

Tel: 03-5739-3350

Email: pr@beenos.com

■越境 EC の購入理由は、「自国で購入できないから」が最多で約 8 割

「越境 EC を通してでも、日本の商品を購入したい理由を教えてください」という質問に対しては「自国で購入できないから」が最多で約 8 割となりました(複数回答)。訪日が制限されていることから日本でしか購入できない、日本の EC でしか流通していない商品がオンラインで購入されています。その他、品質の高さも海外で評価を受けており、日本製品に対する信頼度の高さが伺えます。

	自国で購入できないから	品質が良いから	価格が安いから	デザイン性が高いから	日本ブランドに安心を感じるから	その他
アメリカ	87.35%	46.25%	36.76%	31.23%	39.53%	15.81%
中国	77.16%	30.60%	37.07%	13.36%	25.86%	11.64%
マレーシア	87.35%	46.25%	36.76%	31.23%	39.53%	15.81%
イギリス	85.27%	37.21%	25.58%	21.71%	34.11%	10.85%

■日本の商品の情報源は、twitter、WeChat、facebook、YouTube

「日本の製品を購入する際に、参考になっている情報があれば教えてください。」という質問に対してはアメリカは twitter、中国は WeChat、マレーシアは facebook、イギリスは YouTube と各国で特色ある結果となりました(複数回答)。アメリカ、マレーシア、イギリスでは YouTube が共通して利用されており、3 割以上のお客様が挙げています。

一方、自国のニュースなどを参考にしている方は少なく、twitter、facebook、YouTube という世界共通のプラットフォームから日本の情報を参考にしていることわかる結果となりました。

	twitter	ウェイボー	facebook	Instagram	TikTok	ウィーチャット	YouTube	Netflix	Amazonプライム	自国のTV	自国のウェブニュース	自国の新聞	その他
アメリカ	45.60%	3.20%	18.40%	31.60%	8.00%	1.60%	43.60%	2.00%	12.40%	2.40%	14.80%	1.60%	51.60%
中国	12.93%	18.97%	7.33%	15.09%	3.02%	27.59%	17.24%	1.72%	12.50%	3.45%	11.64%	3.88%	52.59%
マレーシア	12.07%	1.15%	52.30%	21.26%	3.45%	4.02%	32.18%	1.15%	5.17%	1.15	16.09%	2.30%	51.15%
イギリス	27.20%	0.80%	21.60%	17.60%	1.60%	1.60%	32.00%	2.40%	4.00%	1.60%	12.00%	0%	60.00%

【本件に関するお問い合わせ先】

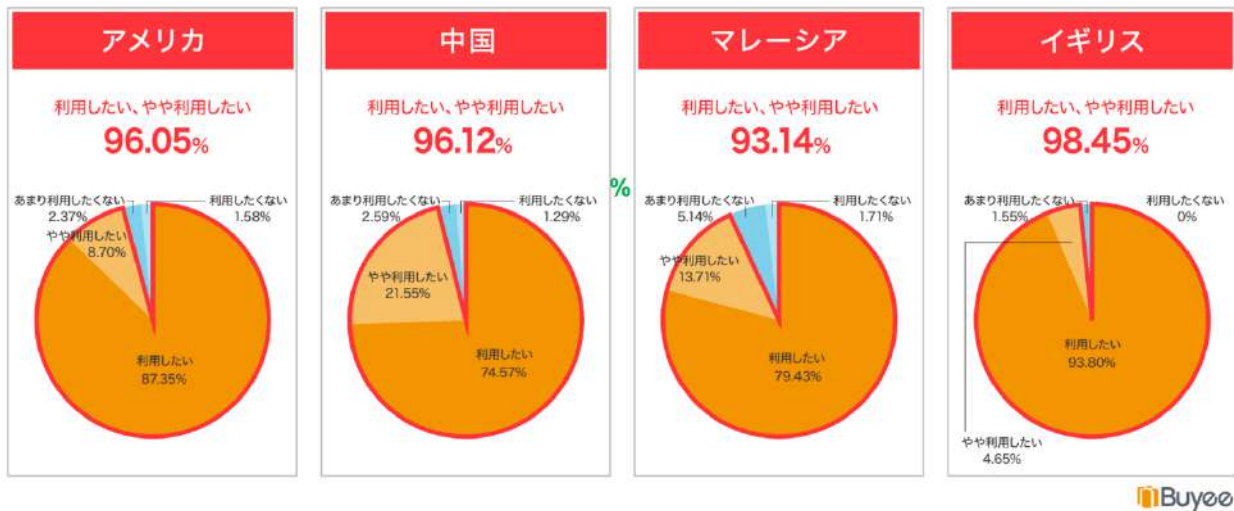
BEENOS 株式会社 広報担当

Tel: 03-5739-3350

Email: pr@beenos.com

■93%以上が、「アフターコロナ以降も越境 EC を利用したい」と回答

「コロナが明けて訪日できるようになっても、越境 EC を利用したいですか？」という質問に対しては 93%以上が、「アフターコロナ以降も越境 EC を利用したい」と回答しました。コロナ禍をきっかけに越境 EC を利用した人々の多くは自宅に居ながらにして日本の商品を手に行けるオンライン利用の利便性の高さに魅力を感じ、継続の意思が高いことがわかる結果となりました。



■アフターコロナの越境 EC で購入したいものは、エンタメ関連品・リユース品

「アフターコロナで、日本の越境 EC で何を購入したいですか？」という質問に対しては、アメリカは「本・CD・DVD・エンタメ」、マレーシアとイギリスは「おもちゃ・ゲーム・アニメグッズ」といったエンタメ関連がトップになりました(複数回答)。一方、中国はリユース品がトップで、サステナブルに対する意識の高さが見て取れます。

「Buyee」ではエンタメジャンルや、今回のアンケートでも人気が高いファッションジャンルの流通額が大きく、越境 EC における二大ジャンルとなっています。さらに、オークションサイトやフリマアプリとも連携しており、一般流通では入手しづらいリユース品も海外のお客様から人気の高い商材となっています。

	おもちゃ・ゲーム・アニメグッズ	本・CD・DVD・エンタメ	ファッション	美容・健康	インテリア・キッチン・生活雑貨	日用品・文房具・DIY工具	食品・飲料	家電・カメラ・AV機器	リユース品	その他
アメリカ	69.35%	70.16%	37.10%	16.53%	17.74%	25.40%	27.02%	14.11%	42.34%	20.56%
中国	47.81%	41.23%	21.93%	17.54%	13.60%	25.00%	14.91%	31.58%	55.70%	15.79%
マレーシア	52.30%	21.84%	41.95%	8.62%	9.77%	12.64%	12.64%	21.26%	51.15%	42.53%
イギリス	60.94%	51.56%	25.00%	7.81%	7.81%	10.94%	18.75%	11.72%	31.25%	15.63%

【本件に関するお問い合わせ先】

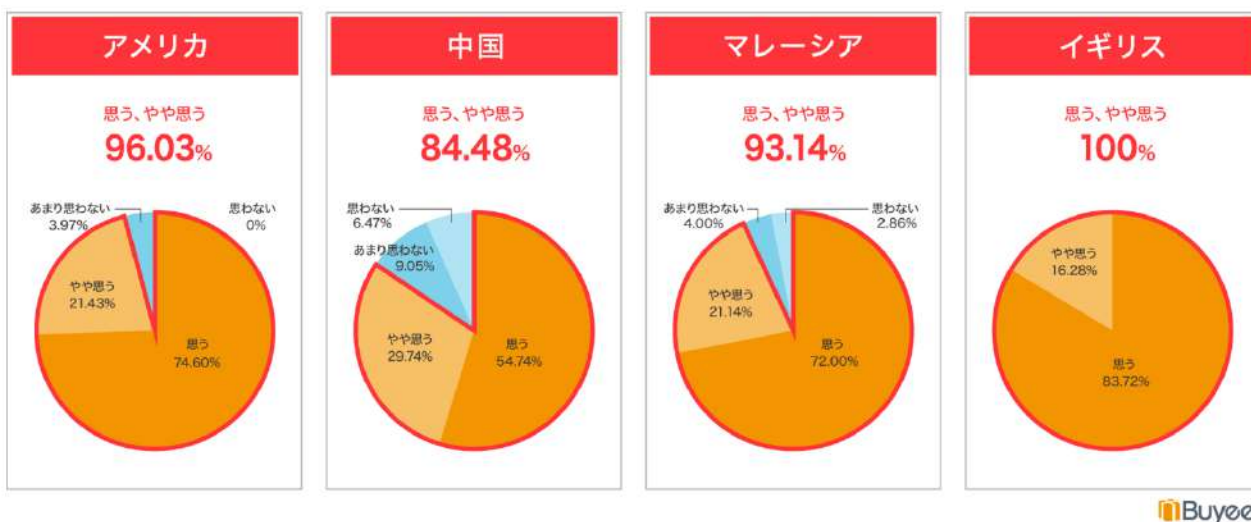
BEENOS 株式会社 広報担当

Tel: 03-5739-3350

Email: pr@beenos.com

■84%以上が、「訪日後のリピート買いに越境 EC を活用したい」と回答

「訪日した後、越境 EC で気に入った商品などをリピート買いしたいと思いますか?」という質問に対して、84%以上が「訪日後のリピート買いに越境 EC を活用したい」と回答しました。DX が進み、従来はインバウンドで購入していた商品の多くがオンラインで購入でき、自宅で受け取ることが可能になっています。コロナ禍の巣ごもり需要は越境 EC の利用を後押ししましたが、この時に体験した越境 EC の利便性の高さから、その後もリピート買いをしたいと考える方が増加する結果になりました。




■2026年には4兆8,200億USドルまで拡大が見込まれる越境 EC 市場

越境 EC で流通を伸長させるためには、各国に合わせたプロモーションが必須

アンケート結果の「訪日後の越境 EC でのリピート購入の意向高さ」や「アフターコロナ以降の越境 EC の利用意向の高さ」さより、今後も越境 EC での流通伸長が期待されます。経済産業省の「令和2年度 産業経済研究委託事業(電子商取引に関する市場調査)」で紹介されている Facts & Factors.の発表データでは、越境 EC 市場は将来的にも拡大が見込まれ、世界の越境 EC 市場規模は 2026 年には 2019 年の 6 倍以上である 4 兆 8,200 億 US ドルにも達すると見込まれています。

越境 EC で流通を伸長させるためには、EC サイトの越境化だけでなく、プロモーションが必須となります。アンケート結果でも日本の商品の情報源は各国で異なっており、越境 EC を展開する際もターゲット国によってプロモーションをかけるプラットフォームを変えていく必要があります、そのプラットフォームに合わせた施策として KOL 活用やライブコマースなどを組み合わせて展開していくことが求められます。

また、越境 EC での購買意向が高かったエンタメジャンルの変化として、アニメやドラマなどが配信サイトで世界同時配信されるなど各国のトレンドと世界のトレンドが相互作用するようになったことが挙げられます。共通プラットフォームによる世界同時配信やリアルタイムの多言語での翻訳化、ボーダーレスなファンコミュニティによって、ヒットの時差は縮まり、各国のトレンドと世界のトレンドが相互に影響を与えるようになりました。それによって、国内だけでなく世界で同時に販売できる「EC=グローバル」がさらに重要になりました。

【本件に関するお問い合わせ先】

BEENOS 株式会社 広報担当

Tel: 03-5739-3350

Email: pr@beenos.com

エンタメに限らず、あらゆるジャンルでさらにDXが進み、越境ECの利用も伸長していくと期待されています。市場の変化や消費傾向を捉えて、縮小する1億の国内マーケットから、拡大する74億のグローバルマーケットへ挑戦してみませんか？越境ECの導入は月額4,950円から対応可能で、タグ1つで越境ECが開始できるサービス(Buyee Connect)もあり、ハードルも非常に低くなっています。

■海外のお客様約800名に聞いた越境ECの利用意向調査・完全版のダウンロードはこちら

<https://marketing.beecruise.co.jp/documents/document07>

【調査概要】

- ・調査対象: 海外向け購入サポートサービス「Buyee」のお客様
└ アメリカ、中国、マレーシア、イギリス
- ・調査人数: 789名
- ・調査期間: 2021年9月
- ・調査方法: オンラインアンケート
- ・調査主体: BEENOSグループ

越境EC 流通総額 No.1(※1)の海外向け購入サポートサービス「Buyee」: <https://buyee.jp/>

Buyeeは、日本企業の越境ECをサポートする購入サポートサービスです。海外販売の障壁となる「言語」「決済」「物流」の問題を解消します。Buyeeを導入することで、一括で世界118ヶ国/地域に販売できます。さらに、2020年より新サービス「Buyee Connect」を提供開始し、タグ設置のみで自社のECサイト上に海外専用カートを開設することができ、より手軽に越境ECがスタートできるようになりました。BEENOSグループは越境EC黎明期である2008年より海外転送サービスである「転送コム」事業を開始し、海外発送オペレーションやグローバルなカスタマーサポートなど独自のノウハウを培ってまいりました。海外への販売環境の構築に留まらずユーザー獲得や集客支援も提供しており、手厚い海外販売支援が評価され、2,700以上の国内ECサイトの海外進出のサポート実績があります。(※3)

なお、海外のお客様からは、配送手段や決済手段が多様であること、アメリカやロシア、中国、台湾エリア向けの独自物流構築による国際配送料の安さ、複数のサイトで購入した商品でも同梱できることなど高いサービスレベルが好評で、現在会員数は330万人以上に上ります。(※3)さらに、出店企業と公式で連携していること、10言語に及ぶカスタマー対応など安心のサポート体制で、リピーターも多いサービスです。

タグ1つで越境ECが開始できる「Buyee Connect」: <https://beecruise.co.jp/infra/buyeeconnect/>

「Buyee Connect」は、タグ設置のみで自社ECサイト上に海外専用カートを開設することができるサービスでサービス利用料も月額4,950円(税込)・販売手数料無しで手軽に海外対応が可能です。本連携では、海外のお客様がサイトにアクセスした際に、サイト上に海外専用カートが表示されます。お客様は、海外専用カート上の表示言語を、日本語・英語・中国語(繁体字・簡体字)・インドネシア語・タイ語・韓国語・スペイン語・ドイツ語・ロシア語から選択することができます。商品選定後、海外専用カートで注文へ進むボタンを押すと、Buyee上で決済手続きをしていただくことにより、海外では主流のPayPal、Alipay、銀聯クレジットカード、台湾

【本件に関するお問い合わせ先】

BEENOS株式会社 広報担当

Tel: 03-5739-3350

Email: pr@beenos.com

エリア向けに AFTEE という決済方法も利用することができます。さらに、Buyee が海外発送手続きや多言語でのお客様のお問合せサポートなどを行います。これにより、海外のお客様は日本の EC サイト上で商品を選定できるようになるほか、日本の EC サイト事業者様の商品登録の手間を軽減し、より簡易に海外対応を実現します。

<Buyee、および Buyee Connect 導入をお考えの方のお問合せ先>

BeeCruise 株式会社

<https://beecruise.co.jp/infra/buyeeconnect/>

※プロモーション支援も承ります。

■海外のお客様約 800 名に聞いた越境 EC の利用意向調査・完全版のダウンロードはこちら

<https://marketing.beecruise.co.jp/documents/document07>

■その他、越境 EC に関するお役立ち情報の無料ダウンロードはこちら

<https://marketing.beecruise.co.jp/documents>

(※1)国内越境 EC 年間流通総額 No.1

該当サイトにおける海外個人を対象とした日本から海外への年間流通総金額。東京商工リサーチ調べ(2021年5月時点)

https://beenos.com/news-center/detail/20210607_bns_pr/

(※2)2021年第4四半期(2021年7月1日~9月30日)のBuyeeにおける流通総額の前年同期比

(※3)「Buyee」と越境 EC 関連サービス「転送コム(<https://www.tenso.com/>)」を合わせた数字、2021年9月末現在

【BeeCruise 株式会社の概要】

「BeeCruise」は、BEENOS グループの「経験値」「ネットワーク」「データの蓄積」といった3つの強みと新たな「テクノロジー」を駆使し、主に既存事業の成長を加速化させるための取り組みと新規事業の開発を行っております。2019年6月より BEENOS グループの持つグローバルマーケティングノウハウを活かしたグローバルマーケティングの専門組織を設立、日本のコンテンツや商品、エンタメを世界に拡げるため、マーケティング・プロモーション領域において日本企業や自治体のサポートを実施。さらに日本をはじめとする世界の企業と消費者をつなぐ販売パートナーとして EC 出店展開の支援を行っています。

(1)社名：BeeCruise 株式会社

(2)代表者：代表取締役社長 直井 聖太

(3)本店所在地：東京都品川区北品川四丁目7番35号

(4)設立年月：2017年10月

(5)資本金：100百万円

【本件に関するお問い合わせ先】

BEENOS 株式会社 広報担当

Tel: 03-5739-3350

Email: pr@beenos.com